

Quantum®

StorNext

スケールアウト・ストレージ

> DATASHEET

大規模データ集約型ワークロード向けの設計

とどまるところを知らないデータ成長は今や紛れもない事実であり、レガシー・ストレージシステムの限界を超える新たな課題を生み出しています。拡張が可能であるというだけではもはや十分ではありません。非構造化データの急増は、ストレージの新たなパラダイムや基幹業務とアプリケーション所有者からの要求の拡大と相まって、ストレージ環境の管理を複雑にしています。このように複雑化が進むと、最大限の可用性と最適なパフォーマンスを維持しつつ、迅速なインジェスト、グローバルな共有、大規模化するファイルの膨大なデータ・セットの効率的な管理を実行するためのストレージ・インフラストラクチャの能力は、たちまち低下してしまいます。StorNext®は、最も要求の厳しいアプリケーションおよびワークロードの最新のストレージ要件を満たすよう設計されています。

高性能と先進的データ管理の比類なき融合

高性能なデータ共有アクセスはもはや、プライマリ・ストレージとビジネス・クリティカルなアプリケーションのみの要件ではありません。企業は、場所を問わず自社のすべてのデータからより多くの価値を引き出す必要があり、ストレージ・インフラストラクチャへの投資を最大限に活用する必要もあります。StorNext共有ストレージ・プラットフォームは大規模なデータ集約型ワーク

ロードの管理に特化しており、ビジネス要件に応じた拡張を効率的かつ低コストに行うことができます。先進のデータ管理機能により、ポリシーに基づくストレージの自動階層化で容量を最適化できるので、高価なプライマリ・ストレージの必要性も削減されます。パフォーマンスを最適化すると共に高可用性を維持しつつ、ファイルをフラッシュからテープ、オブジェクト・ストレージまたはクラウドへ自動的にかつ透過的に移動することができます。

データ保護と可用性の向上による優れたコラボレーション

地理空間画像の取り込み、次世代シーケンス・データのインジェスト、サイバー・セキュリティ対策としてのネットワーク・トラフィックの収集など、StorNextユーザーは世界規模でコラボレートし、日々、改善を進めています。それぞれのストレージ・ワークロードは異なっていますが、データは貴重で、成長を続け、作り直しがきかず、今は想像できない用途に転用できるよう保管が必要である、という共通点もあります。共有プライマリ・ストレージ、拡張オンライン・ストレージ、テープ・アーカイブ、およびクラウド階層により、StorNextは、適切なデータが適切なタイミングで適切な場所に置かれるようにすることで、分散したチームのコラボレーションを合理化します。

主な特長と利点

ビジネスの成果達成を加速

高性能と先進的データ管理の比類なき融合の実現により、パフォーマンスを最適化し、管理できるプロジェクトの数を増やします。

スケールとコラボレーションの最大化

分散したチームが、全体のパフォーマンスを最適化しながら、大量の大規模ファイルを使用してコラボレートすることができます。

柔軟なアクセス

既存のストレージおよびネットワーク・インフラストラクチャにシームレスに適合し、管理コストの削減、投資保護が強化されます。

階層型ストレージの経済効率を実現

使用頻度の低いデータをコスト効率の最も高い「グリーン」ストレージに効率的に移動する自動処理により、ファイルの格納場所（フラッシュ、ディスク、オブジェクト・ストレージ、LTO/LTFSテープ、クラウド）を問わず、ファイルへの透過的アクセスが可能です。

StorNextスケールアウト・ストレージ | 大規模データ集約型ワークロード向けの設計、StorNextの先進的なデータ管理



図1: StorNextスケールアウト・ストレージは、世界で最も要件の厳しい情報ワークロードで使用されています

詳細情報:
> www.quantum.com/jp/stornext

StorNextアーキテクチャのビルディング・ブロック

StorNextアーキテクチャのビルディング・ブロックには、プライマリ・ストレージ、拡張オンライン・ストレージ、テープ・アーカイブ、クラウドが含まれています。これらはすべてStorNextの高性能共有ストレージ・ファイル・システムと先進的データ管理ソフトウェアによって管理されます。



StorNextの先進的なデータ管理

StorNextの先進的なデータ管理ソフトウェアは、StorNextスケールアウト・ストレージ内のワークフローにおけるファイルの共有を管理します。ファイルは、プライマリ・ストレージ、拡張オンライン・ストレージ、テープ・アーカイブ、クラウドに保存されます。StorNextは最も厳しい性能要件を満たし、数百ペタバイト規模の環境へのスケーリングを行うことを可能にし、コラボレーティブなワークフローへの統合が容易に行えます。StorNextデータ管理は、高性能ファイル・システムおよびポリシーに基づく階層化ソフトウェアと共に、性能、スケール、柔軟性を1つに融合することで優れた相乗効果を発揮します。

プライマリ・ストレージ

StorNextプライマリ・ストレージは、クリティカルなデータへの高速な共有アクセスを可能にします。StorNextプライマリ・ストレージはStorNextの先進的なデータ管理ソフトウェアを使用しており、ストレージには専用のメタデータ・アレイを搭載したメタデータ・アプライアンス、およびデータ用の

RAIDストレージが含まれています。このようなソフトウェア、コンピューティング、ストレージの組み合わせにより、世界最大のストレージの難問を解決することが可能となり、ユーザーはストレージではなくビジネスに集中できるようになります。この結果、ユーザーの生産性を高めることができます。

拡張オンライン・ストレージ

Lattus™は、次世代オブジェクト・ストレージ技術に基づいて構築されている、耐久性のあるオンライン・ストレージであり、数百ペタバイト規模への拡張性があります。Lattusは、プライマリ・ストレージよりも経済性が高く、テープよりも高い性能を備えています。Lattusは、StorNextスケールアウト・ストレージ・ソリューションにおけるポリシーに基づく階層の1つとして、ユーザーがスケーラブルでよりコスト効率の良いオンライン・ストレージを使用してプライマリ・ストレージを拡張することを可能にし、予測不可能なアクセスパターンを持つ巨大なリポジトリやデータ増大の課題を抱える組織にとって理想的な製品です。

テープ・アーカイブ

テープ・アーカイブはStorNextプライマリ・ストレージに接続され、StorNextの先進的なデータ管理ソフトウェアを通じて操作されることで、非常にスケーラブルなストレージの階層を提供します。StorNextテープ・アーカイブを使用すると、ユーザーはコスト、スペース、消費電力、プライマリ・ディスクを管理する手間をかけることなく、長期的なデータの保存が可能となります。StorNextテープ・アーカイブとScalar®テープ・ライブラリを組み合わせることで、ユーザーはLTOテープ自動化市場のトップシェアを獲得しているリーダー企業が提供する、クラス最高の管理、監視、データ・セキュリティを利用できます。

クラウド・ストレージ

Quantum FlexTier™は、急激に変化する環境でのコンテンツ管理において容量、コスト、成長のバランスを必要とする企業向けにストレージの自由を提供します。StorNextユーザーは、コスト効率の良いオンデマンド型のクラウド・ストレージに簡単にアクセスすることで柔軟性、データ保護、可用性を実現できます。FlexTierアーカイブはStorNextと統合されているため、追加のハードウェア、ソフトウェア、独立したアプリケーション、プログラミングなどは不要です。FlexTierアーカイブは、クラウドをワークフローに統合することで、信頼できる常時利用可能なストレージと最大の柔軟性を提供します。FlexTierアーカイブを通じて、ユーザーは必要な場合にだけ、正確に必要な容量のストレージを利用できるようになります。

大規模データ集約型ワークロード向けの先進的なデータ管理

StorNextは、貴重なデータを高性能でキャプチャ、コラボレーション、アーカイブ、保護を可能にし、信頼できる専門ベンダーが提供する信頼性の高いセキュアな実績のあるストレージです。

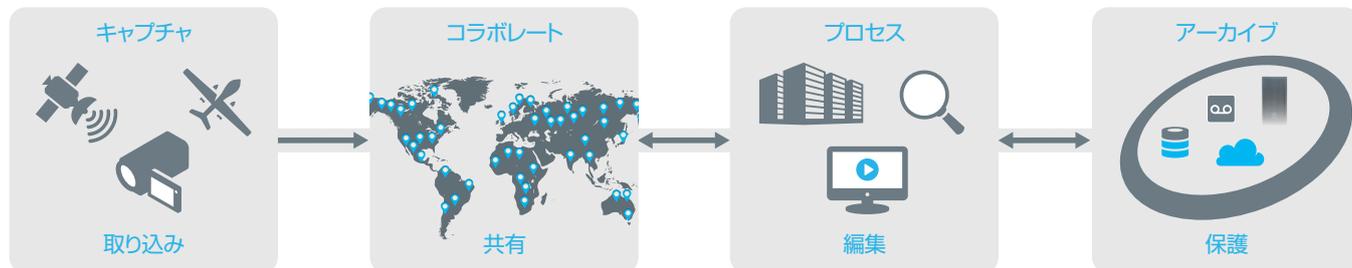


図2:クアンタムのStorNextスケールアウト・ストレージを使用している大規模データ集約型ワークロードの例

当製品の販売に関するお問い合わせは右の取扱店までお願いします。

<http://www.quantum.com/jp/>

Quantum

日本クアンタムストレージ株式会社

〒106-0032 東京都港区六本木 7-14-23 ラウンドクロス 4 階 TEL. 03-5786-0086

Quantum、Quantum ロゴ、Lattus、Scalar および StorNext はクアンタム社の登録商標です。その他すべての名称またはロゴは、それぞれの所有者の商標または登録商標です。本カタログに記載の仕様については予告なく変更することがあります。©2017 Quantum Corporation. All rights reserved.

取扱店